

令和2年度 公社等経営評価シート
(対象期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

概	名称	公益財団法人宮崎県芸術文化協会			所在地	宮崎市宮田町3-46	
	電話番号	0985-31-2780			ホームページ	http://mizazakigeibun.jp/	
	設立年月日	昭和55年10月3日	代表者	会長 内藤 泰夫	県所管部・課	総合政策部 みやざき文化振興課	
	総出資額	102,800 千円		県出資額	0 千円	県出資比率	0.0%
要	設立目的	宮崎県民の芸術文化活動を奨励、援助するとともに、各種芸術文化事業を実施することにより、本県芸術文化の振興に寄与することを目的とする。					
	特記事項						

内容		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
① 公社等のあり方見直し	・今後の基盤強化に向けた方針の検討	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等) (実績) 公益目的事業比率:89.3%	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等) (実績) 公益目的事業比率:92.4%	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等)	
	② 公社等の経営見直し	経営・事業運営改善 ・事業内容の点検・見直し	(計画) 事業運営方針の検討 (実績) 評議員会・理事会において検討を行った。	(計画) 事業運営方針の検討 (実績) 評議員会・理事会において検討を行った。	(計画) 事業運営方針の検討
		財務改善 ・自己収入確保策の検討	(計画) 事業収益の拡充 (実績) 「みやざき文学賞」受賞作品集の頒布等により収入確保を図った。	(計画) 事業収益の拡充 (実績) 「みやざき文学賞」受賞作品集の頒布等により収入確保を図った。	(計画) 事業収益の拡充
		組織等適正化 ・基盤強化に向けた組織の在り方検討	(計画) 会員数の増加、事務執行体制の適正化 (実績) 税理士の活用等を図った。	(計画) 会員数の増加、事務執行体制の適正化 (実績) 公認会計士の活用等を図った。	(計画) 事務執行体制の適正化
③ 県と公社等の関係見直し	人的支援見直し ・県派遣職員の必要性の検討	(計画) 国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭実施に向けた団体機能強化 (実績) 県職員1名を派遣した。	(計画) 国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭実施に向けた団体機能強化 (実績) 県職員1名を派遣した。	(計画) 国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭実施に向けた団体機能強化	
	財政支出見直し ・補助金支出の在り方の検討	(計画) 補助事業及び文化プログラム関係委託事業を生かした協会の活性化 (実績) 創造性やチャレンジ性のある公演・取組に対する助成事業を前年度よりも多くの団体を対象に実施し、協会の活性化はもとより、県内文化活動のさらなる活発化やレベルアップを図ることができた。	(計画) 補助事業及び文化プログラム関係委託事業を生かした協会の活性化 (実績) 創造性やチャレンジ性のある公演・取組に対する助成事業を前年度と同じ規模で実施し、協会の活性化はもとより、県内文化活動のさらなる活発化やレベルアップを図ることができた。	(計画) 補助事業を生かした協会のさらなる活性化	
④ 情報公開推進	・ホームページでの財務状況の公開の検討	(計画) 財務情報の公開 (実績) 内閣府の公益法人インフォメーションホームページ上で財務情報を公開	(計画) 財務情報の公開 (実績) 内閣府の公益法人インフォメーションホームページ上で財務情報を公開	(計画) 財務情報の公開	

	(人)	令和元年度				令和2年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	16	0	4	12	16	0	4	12
	常勤	1	0	1	0	1	0	1	0
	非常勤	15	0	3	12	15	0	3	12
	職員数	2	1	0	1	2	1	0	1
財 政 支 出 等	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	県委託料	5,969	10,990	17,058	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	21,310	21,257	20,819	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	3,345	3,188	3,794	
	その他の県からの支援等								

主な県財政支出の内容	事業名	事業内容	令和元年度	令和2年度	種別
			決算額(千円)	予算額(千円)	
①	県民芸術祭補助	みやざき文学賞の実施、加盟団体が行う事業への補助等	10,732	10,573	
②	運営費補助	人件費等の事務局経費に対する補助	9,709	10,405	
③	文化力充実強化事業	文化プログラムの本県開催に向け、実行委員会を設置し、文化活動の機運を高め、文化活動の活性化を図る。	9,990	0	
④	アーツカウンシルみやざき設置事業	「アーツカウンシルみやざき」を設置し、文化団体への助言や相談対応、人材育成研修等を実施する。	6,737	10,448	
⑤					

実施事業	① 芸術文化団体への文化活動・公演に対する助成 ③ みやざき文学賞 ⑤ 会報誌の発行 ⑦ アーツカウンシルみやざきの設置	② 県民芸術祭 ④ 芸術文化賞表彰 ⑥ 文化プログラムの推進（県委託事業）
------	---	---

活動指標	指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度	
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値	
①	県民芸術祭の総入場者数	(人)	4,500	24,414	542.5%	4,500	4,500	
②	みやざき文学賞の応募作品数	(点)	740	687	92.8%	740	740	
③								
指標の設定に関する留意事項								

財務状況	正味財産増減計算書 (千円)			貸借対照表 (千円)				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	経常収益	31,267	35,612	45,059	資産	106,881	107,675	107,571
	経常費用	31,664	35,091	46,217	流動資産	4,081	4,875	4,771
	当期経常増減額	-397	521	-1,157	固定資産	102,800	102,800	102,800
	経常外収益	0	141	0	負債	647	779	1,832
	経常外費用	0	0	0	流動負債	506	779	1,832
	当期経常外増減額	0	141	0	固定負債	141	0	0
	当期一般正味財産増減額	-397	662	-1,157	正味財産	106,234	106,896	105,739
	一般正味財産期首残高	106,631	106,234	106,896	指定正味財産	0	0	0
	一般正味財産期末残高	106,234	106,896	105,739	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0	一般正味財産	106,234	106,896	105,739
	指定正味財産期末残高	0	0	0	(うち基本財産への充当額)	102,800	102,800	102,800
	正味財産期末残高	106,234	106,896	105,739	(うち特定資産への充当額)	0	0	0

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度	
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値	
①	自主事業比率	自主事業費 ÷ 経常費用計 × 100 (%)	86.0	47.1	54.8%	86.0	86.0	
	令和元年度 実績値の算式	21,768千円 ÷ 46,217千円 × 100						
②	自己収入比率	補助金等を除く収入 ÷ 経常収益計 × 100 (%)	17.9	7.3	40.8%	17.9	17.9	
	令和元年度 実績値の算式	3,292千円 ÷ 45,059千円 × 100						
③								
	令和元年度 実績値の算式							
指標の設定に関する留意事項		早急な財務状況の改善は困難なことから、当面は緩やかな改善を目指す。						

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等 自己評価	改革工程は概ね計画どおり達成しており、令和元年度に新しく設置したアーツカウンシルみやざきが精力的に活動しながら、文化団体への助言や文化活動の支援を行っている。 今後も当協会の使命である県民の文化活動の促進と、各文化団体及び文化活動の一層の活性化を図っていく。				県所管部課 二次評価	改革工程は概ね計画どおり達成しており、文化プログラム実行委員会においては、昨年度に引き続き県内文化活動活性化のための検討会議や各団体に対する助成事業を実施している。また助成事業の実施にあたっては、アーツカウンシルみやざきが専門的見知から助言を行っており、文化活動の更なるレベルアップが期待される。 当協会には本県文化活動の活性化が期待されており、各文化団体に積極的、効果的な活動の支援を図る必要がある。			
	評価 (A:良好, B:ほぼ良好, C:やや課題あり, D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価 (A:良好, B:ほぼ良好, C:やや課題あり, D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		B	A	B	B		B	A	B	B
	目標 達成度	0% 100% 200% 300% 400% 500% 600%				公社等改革 推進委員会 三次評価	活動内容については、アーツカウンシルみやざきが中心となり芸術文化団体の活動支援を積極的に行っており、評価できる。 財務内容については、県からの財政支出が収入の大きな割合を占めており、自己収入比率も目標値を大きく下回っていることから、引き続き自己収入の確保及び経費削減に努める必要がある。 開催が令和3年度に延期された国民文化祭及び全国障害者・芸術文化祭に向けて、県民の芸術文化活動促進に効果的に取り組むことが求められる。			